

西谷チームに雪辱をはたす

荷頃チーム 斉藤 勝己
決勝の相手は西谷チーした。去年も決勝の相手は西谷チームたつたが，4コール差て員けて しまった。今年はせひとも勝ちたかった。
今まての西谷チームの試合を見ていると，体 か小さくてもシュートは正確たし，守りの方も良かつたのて，ほくたちも正確なシユートをし少してもリードして，かッチリフ守ることが大切 た。試合開始，みんな少しきん張していた。 た。試合開始，おんな，
ます，ぱくらのチームが先取点をあけた。こ まず，ほくらのチームが先取点をあげた。こ
の点楽に入った点てはなかった。しかし，す の点純楽に入った点てはなかった。しかし，す
く西谷に点を入れられた。後半はもう何も考え ていることはなかつた。たた唛勝したいとそれ たけたつた。先生や父兄，友たちにはばまされ なから，「ようし，もう少し，もう少した」と思いながら試合をしていると，ビーと終了のホ イッスルが鳴りひでいた。ついにやつた！侵勝 したんた。この時の気持は，どうにも言い表わ せない。まだ，今ても悪のような気がする。最後まて応援してくれた皆さん，ありがとう

第13回少年少女ポートボール大会


猛練習の成果 で初優勝

下塩チーム 大橎 恵子
やつた，ついに優淃た！試合経了とともに票 びがこみあげてきた。夏の大会ては，負けるこ とのくやしさ，みしめさをつくつくと身に知ら された。それからは，部員か8人に減り，また いろいろな行事などのために，部の練習のてき ない日がつついたりして，チームワークを合わ せるのは大変なことたつた。練習に熱が入りは しめたのは11月末，うまくてきなくあこられた り足が蛹くなり何度も練習を休もうと思った。 だか，そこてくじけてはならないと自分に言 いきかせ，一生けんめいかなんばつた。それから土曜日を使って他校との練習試合を6回もやつ た。㫜日，6時すきまて絤習して，家に熳れば もう波れて勉強がおろそかになる日も少なくな かった。帰りは真暗，歩くと40～50分もかかる人かいるのて，先生や父兄の方々か，鲳車て送ってくれたことを忘れてはならない。
唛勝てきたのも，こうした人たちのおかげか と思うと，懮淃てきて本当によかったと思った。








回
箸
盆
分
析



## 正月行事を招》


団 子 祝

この団子祝しは，新しい年の豊作を願って行われる正月行事で，2月14日から20日頃まで神棚のある部屋の天 \＃付近に飾り付けられ，20日過きに飾った団子をとって囲炉寖なとで焼いて食くた
一時，すっかり影をひそめたこの正月行事も，各地で復活し，1月14日の朝切ってきたタンゴの木に，思い思 いの動物や農具を形とったタンゴや，䅨隠といって，秿 の穂先に小指大の研を10個位付けて飾り正月を祝う。
（市内下塭 石丸盛さん宅にて）






広報とち
$53 \cdot 2 \cdot 10$ 発行（第 3 種郵便物認可


」とちお




高人

## 児童手当振込み通知

##  <br> は，2月10日齐受給者の值余山禹に㹉

＊人につき115．0001リース


$\qquad$


 まに


2）논unix

［2月23日から3月8日まで




2



